

やわた きづ  
**主要地方道 八幡木津線(都市計画道路 山手幹線)**  
やまて かんせん  
きょうたなべし みやづ そららくぐんせい いかちようしもこま  
 (京田辺市宮津～相楽郡精華町下狛)

主要地方道八幡木津線は、京都府南部地域に位置する八幡市と木津川市とを結ぶ南北幹線道路であり、地域間交流・連携を図る重要な路線であるが、現道は幅員が狭く人家が連なり、交通集中による渋滞が発生している状況です。

また、本路線は、国家的プロジェクトである関西文化学術研究都市の骨格をなすとともに、木津川左岸地域の地域振興にとって重要な役割を担っています。

このため本事業は、都市計画道路山手幹線の未供用区間である京田辺市宮津から精華町下狛地内に至る延長2.5kmをバイパス道路として整備を図るものであり、京奈和自動車道・精華下狛ICへのアクセス道路となり、木津川左岸地域の活性化に大きく寄与するものです。

平成29年度は、引き続き築造工、橋りょう工、舗装工を実施し、年度内全線供用開始を目指します。

◎事業概要

全体計画	H28までの実績	H29計画
事業期間：H18～H29 事業延長：2.5km 幅員：6.5(10.0)m 事業費：約77億円	事業概要：測量設計 用地補償 築造工 事業費：約62.52億円	事業概要：築造工 橋りょう工 舗装工 事業費：14.48億円

◎事業効果

- 関西文化学術研究都市のまちづくりを支援します。
- 円滑な交通が確保され、地域間の交流・連携を図ります。

現道の状況



工事実施状況



概要図

